

新製品情報

アネスト岩田 kiwami RT カラークリア対応スプレーガン

アネスト岩田より「サイドカップ最強の高難易度塗色用スプレーガン」をコンセプトとした kiwami RT が新発売となりました。昨今トレンドとなっているカラークリヤーやメタル光輝感の強いメタリックなどの高難易度塗色をいかにムラ無く塗れるかを「極めた」スプレーガンです。

新規開発の「エアキャップB10」と「12穴塗料ノズル」によるフラットなパターンとさらなる微粒化の実現により、**パターン内の粒子の均一化をはかりムラを低減、さらに溶剤揮発の均一化による戻りムラの低減にも効果を発揮します！**

また塗装セッティングは**距離15cm/エア圧0.15MPa**の近接塗装を標準仕様とすることにより、塗着効率の改善やボカシ時の飛散ミスの低減も期待できます（塗料量調節ツマミは3回転開け）更にエア圧を下げてのスポット補修にも、エア圧を上げての側面大面積までも幅広く対応の kiwami RT！ぜひご体感ください。 **新規開発の「エアキャップB10」と「12穴塗料ノズル」→**



話題のこぼ

「EDR」&「CDR」車体整備業界にも影響

現在、CDRはBOSCH社より発売されています↓

- ☆ **EDR = Event Data Recorder** イベント・データ・レコーダー
- ☆ **CDR = Crash Data Retrieval** クラッシュデータ・リトリバル



EDRはエアバッグの展開を伴うような衝突事故の際に、衝突前後の車両挙動（例：車速・アクセル開度・ステアリング操舵角等）を記録する装置です。衝突時までの状態を記録する「プレクラッシュデータ」と衝突時から展開完了までの状態を記録する「ポストクラッシュデータ」を記録する構成となっており、専用機器であるCDRを用いることにより事故時の状況を再現することが可能となります。アメリカでは法規制の影響で早くから導入が進んでおり、事故原因の解析のために広く使用されています。

国内でも大手損保、行政、法曹界などがEDR/CDRを活用する動きが広がりつつありますが、国土交通省が「自動運転における損害賠償責任に関する研究会」で必要性を報告し、「自動運転者の安全技術ガイドライン」ではデータ記録装置の搭載を技術要件に挙げるなど、自動運転レベル3を念頭にEDRの搭載や事故時の記録提出義務付けなどの法規制がすすむ方向にあります。

一方、車体整備業界に与える影響を懸念する声も。EDRの普及によって整備事業者の修理責任が明確になってしまうためです。例えば、入庫車輛のエーミング作業を行わなかった為に事故が発生した、とEDRのデータ解析から判断されれば、整備工場側の過失を問われる事態も想定されることとなります。自動運転社会到来にEDR/CDRは不可欠ですが、同時に修理工場の選別化の試金石となる可能性も秘めているようです。

新原色情報

TCパールコンクPRTR 10G (グリーン)

この度、トヨタ自動車が海外先行で採用した塗色「トヨタ 1K4」に使用する新規パールとして10G (グリーン) が新たに追加されました。国内ではまだ採用されておきませんが、各社配合開示に伴い、配合.jpでの検索が可能となりましたのでご案内いたします。尚、水性塗料AXUZDRYパールコンク10Gも同時発売となります（データはまだ開示されてません）尚、グリーン系パールは7Gまで設定されておりましたので8G,9Gは現在欠番状態です。



TOYOTA Avalon採用色
1K4 Harbor Gray Metallic

No	原色名	アクロ	Next	ミラノ2K
0294	TCパールコンク4B	20	25	20
0396	TCパールコンク6G	5	3	5
0390	TCパールコンク10G	49	48	49
0714	M・スノーホワイト細目	146	108	146
0778	M・コスモ荒目	39	49	39
0250	オリエントブルー	109	88	109
0685	ローヤルバイオレット	175	179	175
0688	シンカシャバイオレット	71	32	71
	*黒	333	291	333
	**スカシ調整剤	53	77	53
1790	Aライナー	'--	100	'--

*: アクロ、ミラノ2Kはピッチブラック、Nextはブラック

** : アクロはシロックス、Nextはスカシチェンジャー、2Kはメタシロ